

## ICT 学習支援教材コンテンツ活用実践事例

		学校名	青森県立弘前第二養護	学校
授業について	教科領域名 (✓又は■で 記入する。)	<input type="checkbox"/> 国語 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 算数・数学 <input type="checkbox"/> 理科 <input type="checkbox"/> 外国語・外国語活動 <input type="checkbox"/> 生活 <input type="checkbox"/> 音楽 <input type="checkbox"/> 図画工作・美術 <input type="checkbox"/> 体育・保健体育 <input type="checkbox"/> 技術・家庭 / 職業・家庭 / 職業 <input type="checkbox"/> 特別の教科 道徳 <input type="checkbox"/> 総合的な学習（探究）の時間 <input type="checkbox"/> 日常生活の指導 <input type="checkbox"/> 生活単元学習 <input type="checkbox"/> 作業学習 <input type="checkbox"/> 遊びの指導 <input type="checkbox"/> 特別活動 <input checked="" type="checkbox"/> 自立活動 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	単元(題材)名	ダイナミック太鼓の達人		
	単元(題材)の目標	曲と映像を意識しながら、自発的に腕を動かしてスイッチを押すことができる。		
学習集団と実	学部・学年・人数	小学	部	6 年 1 人
	本単元(題材)における学習集団の主な実態	※個別学習の場合は、個人の本単元（題材）における主な実態を端的に記入する。 脳性麻痺、知的障害 言葉かけに対して返事をしたり、自分の意思を一、二語文で話したりする。		
ICT活用について	使用した支援機器・教材の名称	※使用した ICT 機器（入出力支援装置等）名を記入する。 iPad、iPad タッチャー、ビッグスイッチ、テレビ、ライトニングデジタル AV アダプター		
	使用したアプリケーションの名称	※使用したアプリケーション名を記入する。 太鼓の達人プラス		アプリマーク 
	主な活用の用途 (✓又は■で 記入する。)	(複数選択可能) <input type="checkbox"/> コミュニケーション支援 <input checked="" type="checkbox"/> 活動支援 ( <input type="checkbox"/> 情報入手支援 <input checked="" type="checkbox"/> 機器操作支援 <input type="checkbox"/> 時間支援) <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 ( <input type="checkbox"/> 教科学習支援 <input checked="" type="checkbox"/> 認知発達支援 <input type="checkbox"/> 社会生活支援)		
	ICT活用のねらい	iPad タッチャーとスイッチを活用することで、自分ができる動きで操作し、さらにスイッチを押した感覚、自分で操作している実感を得ることができる。		
活用の状況と支援	※ICT 活用場面と行った支援について記入する。 手指操作が難しい児童でも、手首や腕全体を動かすことでスイッチを押すことができ、iPad のゲームを操作することができた。また、スイッチ操作をとおして、自分の働きかけが画面上の変化につながっていることが分かり、達成感や満足感も味わうことができた。			